

## 令和3年度 動物実験実績

### 1 対象期間

令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日

### 2 飼養保管施設一覧

所在地	保養保管施設名
広島市南区宇品東一丁目1-7-1	広島キャンパス実験動物飼養保管施設
庄原市七塚町5562	庄原キャンパス4号館7階動物飼育室
	庄原キャンパス5号館5階動物飼育室
	庄原キャンパスフィールド科学教育研究センター動物飼育室
三原市学園町1番1号	三原キャンパス動物飼育室

### 3 動物実験計画書承認状況

申請 件数	審査結果						申請者による申請 取下	終了 件数
	承認		条件付 承認	変更の 勧告	不承認	審査 対象外		
	(修正なし)	(修正あり)						
27	22	5	0	0	0	0	0	

### 4 使用実験動物数(匹)

マウス	ラット	ブタ	ウシ	マナマズ	ウシガエル
801	226	243	1	18	18

### 5 令和3年3月31日における動物種別飼養数

マウス	ラット	ブタ	ウシ	マナマズ	ウシガエル
1235	9	0	0	87	0

### 6 動物実験施設利用者数

施設名	延べ利用者数
広島キャンパス実験動物飼養保管施設	120
庄原キャンパス4号館7階動物飼育室	6
庄原キャンパス5号館5階動物飼育室	365
庄原キャンパスフィールド科学教育研究センター動物飼育室	1817
三原キャンパス動物飼育室	650

## 7 成果

研究論文	著書	学会等発表	博士論文	修士論文	卒業論文	学生実験
4	0	10	0	0	1	2

## 8 教育訓練実施状況

実施日	キャンパス	受講者数	教育内容
R3. 4. 8	広島	6	動物実験講習会の DVD（庄原 C 作成）を用いた講習
R3. 8. 5	広島	36	安全管理、飼育環境、倫理、実験処置（麻酔、安楽死）などを添付のハンドアウトを使用して講義、討論を行った。
R3. 4 月～	庄原 C	6	動物実験を行うすべての教員、学部生、大学院生を対象に大学共通の教育訓練資料として動物実験講習会の DVD を作成し、講義資料とともにキャンパス間で共有した。
		6	
		18	
		11	
		4	
		63	
		108	
53			
R3. 4. 4 R3. 4. 6 R3. 8. 17	三原	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴</li> <li>・ 飼養保管マニュアル（三原キャンパス）の確認</li> </ul>
R3. 4. 9	三原 （小野）	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴</li> <li>・ 飼養保管マニュアル（三原キャンパス）を元にした教示</li> </ul>
R3. 4. 9 R3. 6. 8	三原 （佐藤）	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴</li> <li>・ 飼養保管マニュアル（三原キャンパス）を元にした教示</li> </ul>
R3. 4. 12	三原 （森）	60	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴</li> <li>・ 飼養保管マニュアル（三原キャンパス）を元にした教示</li> </ul>
R3. 5. 12	三原 （津森）	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴</li> <li>・ 動物実験に関する 3R の法則、実験計画書作成、卒業研究で動物を使用する場合の注意について講義</li> </ul>
R3. 11. 12	三原 （金指）	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験動物学会が作成した教育訓練用動画の視聴</li> <li>・ 実験施設（動物舎、基礎医学）の使用方法、注意点の説明、研究倫理と研究計画についての説明</li> </ul>
計 19 回		計 397 名	

9 動物実験委員会委員名簿

区分	部局名	職名	氏名	専門分野	要領区分	基本指針区分
委員長 (人間文化)	人間文化学部	教授	栢下淳	臨床栄養学	(1)	A
委員	人間文化学部	教授	北台靖彦	病理解剖学	(2)	B
委員	人間文化学部	准教授	辻文	運動生理学	(3)	C
委員	人間文化学部	助教	岡田玄也	臨床栄養学	(3)	C
委員	生命環境学部	准教授	山下泰尚	内分泌生理学	(1)	A
委員	事務局	次長	石田学	—	(4)	C
委員長 (生物資源)	生物資源科学部	教授	稲垣匡子	免疫学	(1)	A
委員	生物資源科学部	教授	齋藤靖和	細胞生物学	(1)	B
委員	生物資源科学部	教授	達家雅明	ゲノム制御システム生物学	(1)	A
委員	生物資源科学部	准教授	阿部靖之	動物生殖科学	(2)	B
副委員長 (生物資源)	生物資源科学部	准教授	山下泰尚	内分泌生理学	(2)	B
委員	生物資源科学部	准教授	大草輝政	西洋古代哲学	(3)	C
委員	事務局	部長	山崎輝雄	—	(4)	C
委員長 (三原キャンパス)	保健福祉学部	教授	古屋 泉	比較認知科学	(1) (2)	A, B
委員	保健福祉学部	准教授	加藤 洋司	解剖学	(1)	A
委員	保健福祉学部	助教	佐藤 勇太	理学療法学	(1)	A
委員	保健福祉学部	教授	森大志	脳神経科学	(1)	A
委員	保健福祉学部	准教授	江本純子	社会福祉学	(3)	C
委員	事務局	事務部次長	馬場 龍樹	—	(4)	C

県立広島大学動物実験委員会要領 区分

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織し、研究推進委員会委員長が任命又は委嘱する。

- (1) 動物実験等に関して識見を有する者
- (2) 実験動物に関して識見を有する者: 実験動物管理者
- (3) 一般の立場から意見を述べることのできる者
- (4) その他学長が必要と認めた者

文科省基本指針 区分

- A: 動物実験等に関して優れた識見を有する者  
 B: 実験動物に関して優れた識見を有する者  
 C: その他学識経験を有する者